

桐生市の近代化遺産

～変わる・変わらない魅力～

近代化遺産の日記念事業

近代化遺産の所在する地方公共団体を中心とした全国組織である「全国近代化遺産活用連絡協議会」（略称・全近）は、工部省（鉄道・造船・鉱山・製鉄・電信等の事業を行った明治初期の中央官庁）の設立日である10月20日を「近代化遺産の日」と定めています。この日と10月6日の「登録の日」を記念して、その前後の期間で日本各地の近代化遺産が公開され、沢山の催しが行われています。

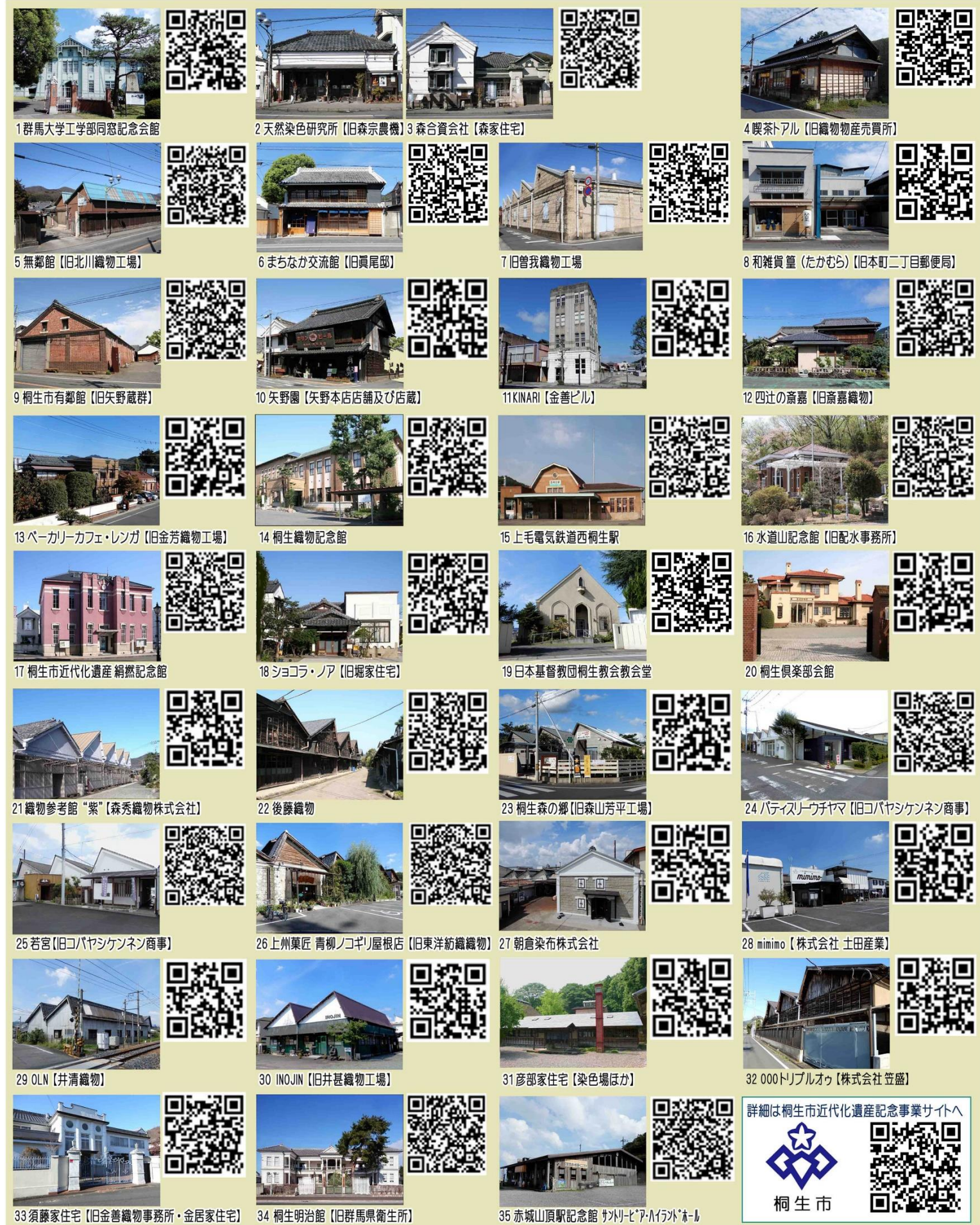
～近代化遺産とは～

近代化遺産は幕末から第2次世界大戦期までの間に建設され、日本の近代化に貢献した産業・交通・土木に関する建造物等です。普段何気なく利用している駅舎や橋、公共施設、地場産業の発展のもととなった町工場等、私たちの生活に身近なものもあります。最近では新たな観光資源や伝統産業の振興の拠りどころとしても注目されています。

桐生市の近代化遺産 一斉公開一覧						
No.	名 称	年 代	所在地	15 金	16 土	17 日
1	群馬大学工学部同窓記念会館 ※土曜日閉館	大5	桐生市天神町1-5-1	○		○
2	天然染色研究所〔森家住宅石蔵：（有）森宗農機商会〕	大3	桐生市本町1-3-9	○	○	○
3	森合資会社・森家住宅 ※中庭まで公開	明～大	桐生市本町1-3-11		○	
4	喫茶トアル（旧織物物産売買所）※飲食利用のみ	明15	桐生市本町1-5-26		○	○
5	無鄰館（旧北川織物工場主屋・他4棟）	大中期	桐生市本町1-5-5	○	○	○
6	まちなか交流館（旧眞尾邸）	明初期	桐生市本町1-7-4	○	○	○
7	旧曽我織物工場	大11	桐生市本町1-7-15	○	○	○
8	和雑貨 簗 たかむら（旧本町二丁目郵便局）	昭16	桐生市本町2-2-35	○	○	○
9	桐生市有鄰館（旧矢野蔵群）	江戸～大	桐生市本町2-6-32	○	○	○
10	矢野園（矢野本店店舗及び店蔵）	大5ほか	桐生市本町2-6-30	○	○	○
11	KINARI（金善ビル）	大末	桐生市本町5 - 345	○	○	
12	四辻の斎嘉（旧斎嘉織物工場）※有料（飲食利用のみ）	明末～大	桐生市東久方町2-1-45	○	○	○
13	ベーカリーカフェ・レンガ（旧金芳織物工場）	大8・昭6	桐生市東久方町1-1-55	○	○	○
14	桐生織物記念館（桐生織物会館旧館）	昭9	桐生市永楽町6-6	○	○	○
15	上毛電気鉄道 西桐生駅	昭3	桐生市宮前町2-1-33	○	○	○
16	水道山記念館（旧配水事務所）	昭7	桐生市堤町1-5-7	○	○	○
17	桐生市近代化遺産絹然記念館 ※有料	大6	桐生市巴町2-1832-13	○	○	○
18	ショコラ・ノア（旧堀家住宅主屋）※飲食利用のみ	昭2・昭4	桐生市巴町1-1117-1	○	○	○
19	日本基督教団桐生教会教会堂	昭5	桐生市錦町1-3-52		○	
20	桐生倶楽部会館	大8	桐生市仲町2-9-36	○	○	○
21	織物参考館“紫”（森秀織物株式会社）※有料	昭初・36	桐生市東4-2-24	○	○	○
22	後藤織物 ※有料・要予約	明治2～	桐生市東1-11-35			○
23	桐生森の郷（旧森山芳平工場）※飲食利用のみ	昭元	桐生市東2-14-27	○	○	○
24	パティスリー・ウチヤマ（旧コバヤシケンネン商事）	昭25頃	桐生市東5 - 4 - 31	○	○	○
25	若宮（旧コバヤシケンネン商事）	昭25頃	桐生市東5 - 4 - 31	○		
26	上州菓匠 青柳ノギリ屋根店（旧東洋紡織織物工場）	昭初	桐生市東7-3-62	○	○	○
27	朝倉染布株式会社	昭5	桐生市浜松町1-12-24	○		
28	mimimo ミミモショップ（株式会社土田産業）	昭中期	桐生市新宿2-2-21	○	○	
29	OLN（有限会社井清織物）	昭27・33	桐生市境野町6-344		○	
30	INOJIN（旧井甚織物工場）	昭44	桐生市境野町5-337-2	○	○	○
31	彦部家住宅（寄宿舍・元工場・医務所）※有料	大・昭	桐生市広沢町6-877	○	○	○
32	000トリプル・オウ（株式会社笠盛）	昭20年代	桐生市三吉町1-3-3	○	○	
33	須藤家住宅（旧金善織物工場事務所・住宅）※有料	大末	桐生市堤町1-14-32		○	
34	桐生明治館（旧群馬県衛生所）※有料	明11	桐生市相生町2-414-6	○	○	○
35	赤城山頂駅記念館 サントリービ&ハイランドホール	昭31	桐生市黒保根町下田沢	○	○	○

桐生市の近代化遺産

桐生市は江戸時代から織物産業により栄え、近代になると織物の技術革新に伴う品質改良や増産を基盤とした経済発展を遂げました。その経済的な豊かさを背景に当時の流行や先進的な技術などを積極的に取り入れ、「織都」と呼ばれる街並みを形成してゆきます。市内にはノコギリ屋根をはじめとする織物工場や洋風建造物などが数多く残り、近年では店舗や展示・体験施設などの活用方法が新たな個性になっています。



詳細は桐生市近代化遺産記念事業サイトへ

桐生市